



宇久中だより2018

佐世保市立宇久中学校 学校通信
(平成30年5月2号)
文責 校長 田雑 健
平成30年5月18日(金)発行

学校教育目標 : ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒
めざす生徒像 : 素直で心豊かな生徒・自ら考え、主体的に学ぶ生徒・強くたくましい生徒
宇久中生徒の5励行 : 心のこもったあいさつをする 授業に集中する 生徒会活動や部活動に励む
大きな声で校歌を歌う 清掃活動に力を入れる

平成30年度 生徒総会 — 立場と役割の自覚を —



16日(水)午後、平成30年度の生徒総会を開催しました。最初に機会があったので、みなさんには生徒総会の意義と今後、活動していく中で心がけてほしいこととお話ししました。

心がけてほしいこと、それはサブタイトルに挙げている、自分の**立場**とそれに関わって、果たすべき**役割**を自覚するということです。

総会を経て、今後各委員会で細かく詰めていく内容もあるようです。それぞれの委員会の場でも建設的な議論をお願いします。

なお、総会の準備を進めてくれた生徒会執行部のみなさんには紙面を借りてお礼を述べたいと思います。「物事に計画的に取り組む」ことも今年度の課題の一つです。今回の経験を次の機会に活かしてください。

4月～6月の重点 立場・役割の自覚 — 集団と個人 —

○小中高合同行事、市中体等を通して

第1回実力テスト迫る

2・3年生のみなさん、いよいよ来週22日(火)、23日(水)の両日、第1回実力テストが行われます。すでに、各学級でテストに向けてお話があったと思います。より高い点数を目指して頑張ることはとても大切なことであり、それはそれとして力を尽くしてほしいと思います。ただ、



その一方で、テストは自分の学習への取組を確認するための目安であることも忘れないでほしいのです。まずは、しっかりと準備をしてテストを受けること。そして、答案用紙が返却されたら点数に一喜一憂するだけでなく、自分が日頃の授業で学んだことを理解し、知識・能力として確実に身に付けることができたかどうかをしっかりと確認してください。そして、不十分な点があれば、今後どのように学んでいけばよいのかを考える機会としてください。



「学ぶ」とは自分自身への挑戦です。自分の現状を正しく把握し、昨日より今日、今日より明日へ、自らの努力の積み重ねによって成長していくことを目指しましょう。

「夢というのは魔法で叶うものじゃない。汗をかき、決断を下し、一生懸命取り組んでこそ実現するものだ。」 コリン・パウエル(元米国務長官)

"A dream doesn't become reality through magic; it takes sweat, determination, and hard work."

— P T A 合同委員会 —

保護者のみなさま

お忙しい中、ありがとうございました

14日(月)19:30より本校図書室にてPTAの合同委員会が開催されました。先月の総会を受けて、具体的に委員会活動を進めるための会ということで、仕事終わりのお疲れのところに、保護者のみなさまにお集まりいただきました。



各委員会の委員長をはじめ、役割分担の決定及び年間の活動計画などについて熱心にご協議いただきました。学校からは、6月の

「いのちを見つめる強調月間(宇久っ子の心を見つめる教育週間)」の活動計画について、説明させていただきました。

本校生徒が健やかに成長するために、いろいろな形で応援していただき、本当にありがたいことです。改めてお礼を申し上げます。

なお、今月は23日(水)を学校開放日としております。午前中は2・3年生実力テスト2日目にあたり1～3校時はテストを実施しておりますが、4校時からは通常の授業となります。また、授業終了後に学級懇談会も予定しております。よろしければどうぞ学校へお出かけください。お待ちしております。



パソコンを寄贈していただきました



本校出身で、現在東京のIT関連会社代表取締役をされている坂本 秀明様より、教育活動に活用してほしいということで、パソコンを寄贈していただきました。ありがとうございました。

幼少合同運動会



14日(月)、雨天のため順延された宇久小学校・宇久幼稚園合同運動会が、雨雲去って抜けるような青空の下、挙行されました。

はじめに入場行進です。元気いっぱいの小学生37名、そしてお兄さん・お姉さんの後ろを幼稚園の24名が続きました。校長先生から「3つの協力」についてお話しがあり、問いかけに元気よく「はい!」と答える姿が印象的でした。1年生のあいさつも二人で顔を見合わせながらタイミングを合わせ、大きな声で立派にできました。さらに紅白の団長さんによる宣誓が行われましたが、さすがこちらは最上級生、声高らかに紅組・白組を代表しての堂々たる宣誓でした。

この後の応援合戦から1・2年の60m走、残念ながら学校の用務もあったので中断して、午前の部後半の3・4年「よっちょれ」を拝見しました。「よっちょれ」にはアンコールの声がかかり、再びの熱演、声もかれぎみでしたが、最後まで汗いっぱいの演技を見せてくれました。

関西フィルワークショップ

15日(火)に関西フィルハーモニー管弦楽団よりおいでいただき、小中高合同で6月28日予定されている公演に向けてのワークショップを行いました。この公演も昨年度の「星の王子さま」と同様に文化庁の事業の一環であるため、ただ聴くだけではなく、子供たちも一緒に参加して「創り上げる難しさ、そして喜び」を経験させることが重要視されています。そのための下準備としてワークショップ開催になりました。

本公演の際に楽団の方と素晴らしい演奏ができればと思っています。



dixtastock.com - 7823641